

テオ・アンゲロプロス

Theo Angelopoulos

生年月日 1935/04/17

出身地 ギリシャ／アテネ

没年 2012/01/24

【バイオグラフィ】

■本名はTheodoros Angelopoulos。子供時代にナチスによる占領を体験、戦後パリのソルボンヌ大学に入学するが、中途退学してギリシャに戻り、映画評を書きながら過ごす。68年に短編“I ekpombi”を撮り、70年に長編“Anaparastassi”でジョルジュ・サドゥール賞を受賞して映画監督として認められる。75年に4時間近い大作「旅芸人の記録」を監督。80年の「アレクサンダー大王」でヴェネチア映画祭グランプリを、98年の「永遠と一日」でカンヌ国際映画祭のパルム・ドールを受賞している。黒澤明監督と親交があったことでも有名。12年1月、新作撮影中にトンネル内で道路を渡ろうとした時、バイクにはねられ帰らぬ人となった。

【フィルモグラフィ】

エレニの帰郷 (2008)	監督, 脚本
それぞれのシネマ ～カンヌ国際映画祭60回記念製作映画～ (2007)	監督
エレニの旅 (2004)	監督, 製作, 脚本
THEO ON THEO (2004)	出演
永遠と一日 (1998)	監督, 製作, 脚本
ユリシーズの瞳 (1995)	監督, 脚本
キング・オブ・フィルム／巨匠たちの60秒 (1995)	監督
こうのとりの、たちずさんで (1991)	監督, 製作, 脚本
霧の中の風景 (1988)	監督, 原案, 脚本
蜂の旅人 (1986)	監督, 脚本
シテール島への船出 (1983)	監督, 製作, 脚本
アテネ／アクロポリスへの三度の帰還 (1982)	監督
アレクサンダー大王 (1980)	監督, 脚本
狩人 (1977)	監督, 脚本
旅芸人の記録 (1975)	監督, 脚本
1936年の日々 (1972)	監督, 脚本
再現 (1970)	監督, 脚本
放送 (1968)	監督